

【その他】（北海道 北斗市米穀振興会）

- 北斗市米穀振興会は、地域でコントラクターとしての役割を果たしており、北斗市営牧場（公共牧場）の利用されていない放牧地において、草地の収穫・運搬作業を行い、粗飼料を北斗市の繁殖農家2戸へ供給。
- 令和2年度は18.3haで収穫作業を行い、182tの粗飼料（チモシー）を生産者へ供給。
- 今後は、更なる収穫面積の拡大を目指すとともに、粗飼料多給により子牛の体格を大きくすることで、素牛販売価格の向上を図る。

北斗市米穀振興会
（コントラクター）



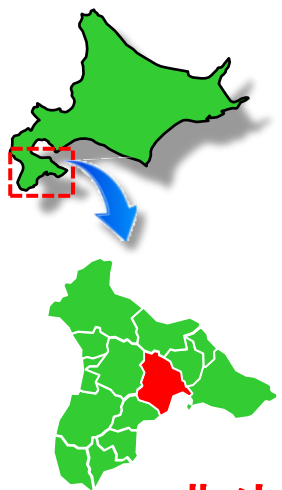
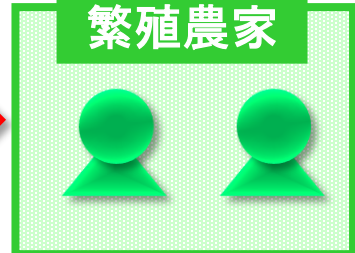
北斗市営牧場
（公共牧場）



草地での収穫作業

粗飼料
供給

北斗市
繁殖農家



地域の未利用粗飼料の
有効利用により、

→配合飼料給与量が低減し、

942kg/1頭（H30）

→897kg/1頭（R3）

〔※A農家の哺育・育成期における配合飼料給与量の実績〕

→生産コストの低減につながった。



公共牧場で収穫した粗飼料を給与する様子

北斗市